

福岡県剣道連盟 居合道だより

第055号 平成23年2月1日発行
発行 (社)福岡県剣道連盟居合部
<http://iai.riai.info/>
発行人 迫野 康雄
〒807-0842 北九州市八幡西区永犬丸東町3-16-13
Tel:093-612-1512
編集人 上田 武尚
〒800-0201 北九州市小倉南区上吉田2-2-16
Tel:093-473-7323

はじめに

大寒も過ぎ、いよいよ3月の北九州居合道大会、昇段審査会に向けて稽古も一段と過熱して来たことと思います。

部員の皆様にはこの時季、寒稽古など企画され、稽古に励まれて居られるのではないかと思います。まさにこの厳しい寒さの中での稽古は、困難に挑戦し心身を練磨して旺盛な気力を養う稽古です。厳しい環境の中で得た感動は満足感と自尊心を高めます。寒稽古は技前の向上よりも克己自制をもとめる精神、心の修練の場であると銘記しなければいけません。

とくに壮・高年者の方は、稽古内容と運動時間を十分に配慮して傷害予防（アキレス腱の断裂、狭心症、心筋梗塞等々）への自主的健康管理に配慮して取組めばより効果が上がると思います。

参考、剣道医学 Q&A

主な出来事

1/23 初稽古会

福岡武道館

大寒の中、老若男女 114 名が福岡武道館に集い今年最初の合同稽古会が開催された。理事長挨拶の後、昨年 11 月開催された昇段審査・称号審査会で合格された方の昇段証書・称号証書の授与式が行われた。十分な準備運動の後、堀江先生・國方先生の指導で合同稽古が行われ、休憩後少年の部から八段の先生方まで段別の演武会を実施、最後に今年若手の剣士に対し更なる飛躍を期待し奨励賞が授与された。



特 集 (つづき)

[全日本大会初出場の徳永靖子選手の感想]

全日本大会出場は私の大きな目標でしたが、選手に選ばれた時は嬉さ半分、私で大丈夫だろうか...と言う不安半分でした。初陣で右も左も分からずにご迷惑をおかけしましたが、錬成会では監督の国方先生をはじめ、迫野先生、井手先生、馬場先生や世利先生、錬成会に参加されていた諸先生方への的確なご指導、アドバイスをいただき大会に臨むことが出来ました。

錬成会では暑い中の稽古でしたがさほど苦にならず、大会に向けて濃い稽古をさせていただきました。仕事中でも暇さえあれば居合の事を考え、人目を忍んで体裁きを確認したり、指摘された点をイメージしたり...と常に居合の事を考え、今振り返ると幸せな数ヶ月でした(その時はプレッシャーの方が大きかったです)。大会前に気合いを入れるために背中まであった髪をバツサリと切りました。大会前日は移動中も落ち着かなく、試合会場の下見に行ったときは、今まで感じたことのない緊張や不安が襲ってきました。が、馬場先生、世利先生と最後の稽古している内に少しずつ落ち着き当日を迎えました。「もう何をしても仕方がない!」思い切りぶつかって行こう!と自分に言い聞かせながら会場に向かい、試合に臨みましたが結果は初戦敗退。結局、緊張に負け、体が思うように動かずに下緒を上手く捌けず、そして古流で床を切り...と情けない結果となりました。悔し涙を流しましたが、これが今の私の実力なんだ...と納得。来年またこの全日本大会に出場する事を心に決めました。

最後になりましたが、沢山の方にご指導、ご支援いただき本当にありがとうございました。また、それにも関わらずに満足のいく結果が残せずに申し訳ありません。これをバネにまた精進して参りますのでご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

来月号には六段の部で初優勝された世利選手の感想を掲載します。

2・3月の予定

3/20 第13回全日本居合道七段選手権

第37回北九州居合道大会

北九州市立総合体育館

3/27 福岡県居合道審査会(初~5段)

福岡武道館

編集後記 初稽古会后、八段に昇段された堀江先生、全日本初優勝の世利先生の祝賀会が新年会を兼ねて開催された。

